



就職試験が始まります

3 年生就職希望者の就職試験がいよいよ 9 月 16 日から始まります。

今年の 3 年生は就職希望者が例年より多く、現在応募先が決まり就職試験に臨む生徒は 88 名です。そのほかに公務員試験(すでに一次試験が始まっています)や応募先検討中も含めると 100 名の生徒が就職を目指して懸命に取り組んでいます。

今年は求人件数が多く、9 月初めで 800 件を超える求人をしていただいています。昨年が 1 年間で 649 件でしたので、大幅な求人増加です。また、「是非利根実の生徒が欲しい」という企業の方の声を多く聞き、日頃の利根実生徒の活躍や 2 年生のデュアルシステムでの真剣な姿が求人にも良い影響を与えていると感じます。

就職希望者は、就職対策研修、模擬面接、企業説明会、応募企業への見学そして履歴書作成などまさに熱い夏を過ごしてきました。多くの P T A 役員の方々にも面接練習で指導をいただき、万全の準備をしています。1, 2 年生も応援してください。



就職活動のポイント 「かおあげて！」

- か・・・顔が命 (笑顔、表情、目線、普段の生き生きとした姿を見てもらおう！)
- お・・・大きな声 (夢、希望を自信を持って語ろう！)
- あ・・・あいさつ、あきらめない (いつもの挨拶、最後まであきらめない！)
- げ・・・元気よく (高校生らしさの一番は元気です！)
- て・・・ていねいに (何事にも手を抜かない！)



進学希望者もがんばっています

進学希望者に向けた、上級学校説明会や宇都宮大学オープンキャンパスツアーが行われました。上級学校説明会は 2, 3 年生対象に行われ、9 校の大学や短大、専門学校の方々に主に業界の動向や必要な勉強、資格などについて説明して頂きました。この説明会を参考に、多くの生徒が夏休みを利用してオープンキャンパスや学校説明会に参加していたようです。

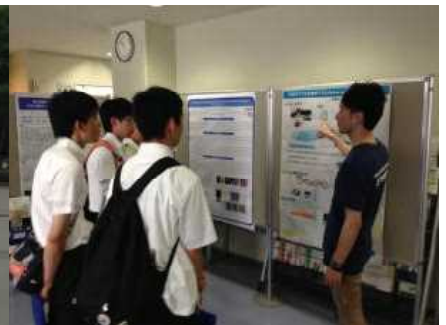
P T A 主催の宇都宮大学オープンキャンパスツアーは、主に 1, 2 年生、特に多くの工業系 1 年生が参加しました。大学の研究紹介や体験に積極的に参加したり、なかには外国人との会話を楽しむブースで果敢に挑む姿も見られ、高校の早い時期から進学に興味を持ち行動している姿が見られました。



上級学校説明会



宇都宮大学キャンパス



大学院生から DNA の説明

1年生の進路学習

1年生は総合的な学習を中心に進路学習をしています。職業調べや自分のいいところを見つけることを具体的に行っています。

7月には「未来をみつけよう」というテーマで、㈱リクルートの河合先生をお招きして進路講演をして頂きました。また、夏休みの宿題として、50の職業人の体験談を読んだ感想を提出してもらいました。真剣なコメントがぎっしり詰まったワークシートから1年生の一生懸命さ素直さが感じられました。

河合先生からのメッセージ

- ・自分に合った仕事を見つけるためには
仕事の情報を集める + 自分にとってのやりがいポイントを知る
- ・何か積極的に自分で考えながら取り組む、そんな経験を高校生活でしてください



中村文昭氏熱く語る！

9月1日（火）中村文昭先生に本校第1体育館で全校生徒を対象に講演をして頂きました。

「ご縁の授業～やる気スイッチをオンにします」と題して、これから社会に出て行く高校生に向けて、自分の体験をまじえてわかりやすく、そして楽しく話して頂きました。予定の時間を20分もオーバーする110分という長い時間でしたが、ずっと立ったまま休むことなく、声がかかるほど熱く話され、生徒全員が時に笑顔を見せながら集中して聴き入っている様子は感動的でした。まさに利根実が全校で目指している方向性とぴったりの話でした。やる気スイッチオンで進路実現、学校生活に取り組もう！

中村先生からのメッセージ

- ・社会で大事なものは学力でなく「人間力」と「素直さ」
- ・人に喜んでもらえることをするのが仕事
- ・4つの鉄板ルール
 - ①返事は0.2秒・・・損得考える前にすべて受け入れる
 - ②頼まれごとは試されごと・・・頼まれたら予測を上回る
 - ③できない理由を言わない・・・「でもでも星人」にならない
 - ④今できることをやる・・・どんな些細なこと、雑用も全力
- ・目標達成型の人、天命追求型の人

中村 文昭 氏

(有)クロフネカンパニー社長
三重県出身、18歳の時単身上京、人生の師匠に出会い商売を始める。21歳で三重に戻り飲食店「クロフネ」を開店、その後ウェディングでも人気になる。現在年間300日以上講演を全国で行っている。

生徒の感想

- ・何か嫌なことがあったら言い訳ばかりしている自分に気づきました。これからは見直そうと思いました。
- ・今までの自分は頼まれ事を「作業」として取り組んでいました。これからは何事にも「はい、Yes、喜んで」を心掛けて生活していきたいです。
- ・今まで聴いた講演のなかで一番面白くてためになりました。ポジティブに考え行動し、相手を喜ばせたいです。
- ・今回の講演は私にとって大きな出来事になりました。
- ・家に帰って早速親にやりたいことを聞いてみたら、でもでも星人でした。これからは言い訳を言わず頑張ります。
- ・夢がないことが悩みでしたが、講演を聴いて、無理矢理つくらなくてもいいんだと、何だか吹っ切れました。
- ・夢を考えるよりもまずは目の前にあるものを一生懸命頑張っていこうと思います。
- ・人生を楽しくするのは、自分の生き方次第なんだと学びました。

